

平成30年度愛知県立高等学校入学者募集について

このことについて、平成30年度愛知県立高等学校入学者の募集を実施したいので、別紙案を添えて請議します。

平成29年11月9日提出

教育長 平松直巳

説明

この案を提出するのは、平成30年度愛知県立高等学校入学者選抜を実施するに当たって、入学者募集要項を定める必要があるからである。

別 紙 案

平成30年度愛知県立高等学校入学者を次の要項のとおり募集します。

平成29年11月9日

愛知県教育委員会

平成30年度愛知県立高等学校入学者募集要項

1 募集区分

入学者の募集は、全日制課程、定時制課程及び通信制課程に区分して行います。

2 学校及び学科別募集人員

別表第1から別表第3までのとおりとします。

3 全日制課程一般選抜への出願

(1) 出願資格

各高等学校・学科の一般選抜に出願することのできる者は、次のアからウまでのいずれかに該当し、かつ、エに該当する者としてします。

ア 中学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者（以下「中学校卒業生」といいます。）

イ 平成30年3月に中学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者（以下「中学校卒業見込者」といいます。）

ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、平成30年3月に修了する見込みの者を含みます。

エ 原則として保護者とともに県内に住所を有する者

(2) 出願についての制限

入学志願者は、「愛知県立高等学校の通学区域並びに群及びグループに関する規則（昭和47年愛知県教育委員会規則第7号）」に定めるところ及び次のアからエまでにより、1校1学科又は2校2学科へ出願することができます。

ア A・Bグループのいずれか一方、又は双方の高等学校へ出願することができます。

ただし、異なった群に属する普通科の2校へは出願することができません。

イ 同じグループの二つの高等学校へ出願した場合は、第2志望校への出願が無効となります。また、異なった群に属する普通科の2校へ出願した場合も、第2志望校への出願が無効となります。

ウ 1校へ出願する場合は、出願する高等学校を第1志望校とし、出願は第1志望校用の入学願書により行います。第2志望校のみの出願は認めません。

エ 2校へ出願する場合は、一方を第1志望校とし、他方を第2志望校としま

す。第1志望校が重複した場合は、いずれか一方の出願が無効となり、第2志望校が重複した場合は、いずれの出願も無効となります。

(3) 出願に要する書類の提出期日

ア 入学願書等

平成30年2月22日（木）及び同年2月23日（金）

イ 調査書

平成30年2月22日（木）から同年2月27日（火）まで

受付は、土曜日、日曜日を除きます。

(4) 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

(5) 志願変更

入学志願者は、次に定めるところにより、既に出願した高等学校又は学科を1回に限り変更（以下「志願変更」といいます。）することができます。

ア 普通科間の志願変更においては、同一群内に限り認めます。

イ 第1志望校、第2志望校のいずれか1校1学科に限り認めます。

ウ 志願変更を行う場合は、志望順位の変更を認めます。ただし、志望順位のみの変更はできません。

(6) 志願変更を認める期日

平成30年2月26日（月）及び同年2月27日（火）

(7) 入学検定料の納付

入学志願者は、出願校1校ごとに、2,200円分の愛知県収入証紙を入学願書の所定箇所に貼ってください。

4 全日制課程推薦選抜への出願

(1) 出願資格

推薦選抜に出願することのできる者は、志願先の高等学校・学科の一般選抜に第1志望として出願する者のうち、次のアからウまでの条件を満たし、卒業見込みの中学校の校長又は前期課程修了見込みの中等教育学校の校長の推薦を得た者となります。

ア 中学校卒業見込者であること。

イ 普通科については、当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。

専門学科及び総合学科については、当該学科を志望する動機・理由が明白・適切であり、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。また、体育に関

する学科については、運動の分野において顕著な活躍をした者であること。

ウ 人物及び学習成績が優れていること。

(2) 出願に要する書類の提出期日

ア 入学願書等

平成30年2月21日（水）及び同年2月23日（金）

イ 調査書

平成30年2月21日（水）から同年2月27日（火）まで

受付は、土曜日、日曜日を除きます。

(3) 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

(4) 志願変更

推薦選抜に出願した入学志願者の志願変更については、次のとおりとします。

ア 第1志望の高等学校又は学科を変更することはできません。

イ 第2志望の高等学校又は学科を変更する場合は、「3 全日制課程一般選抜への出願」の「(5) 志願変更」及び「(6) 志願変更を認める期日」に定めるところによります。ただし、志望順位を変更することはできません。

(5) 入学検定料の納付

推薦選抜への出願に当たって、入学検定料を重ねて納付することは要しません。

5 学力検査

(1) 学力検査の実施

推薦選抜に出願した者を含む入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

(2) 学力検査の出題教科

国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）とします。ただし、外国語（英語）は、聞き取り検査を含みます。

(3) 学力検査の実施期日

Bグループ 平成30年3月8日（木）

Aグループ 平成30年3月12日（月）

(4) 学力検査場

入学願書を提出した高等学校とし、志願変更者にあつては志願変更先の高等学校（以下「出願先の高等学校」といいます。）とします。

6 面接

(1) 面接の実施

入学志願者全員に対し、面接を行います。

なお、推薦選抜の面接は、一般選抜のみに出願した者とは別に行います。ただし、一般選抜の面接を兼ねることとします。

(2) 面接の実施期日

Bグループ 平成30年3月9日（金）

Aグループ 平成30年3月13日（火）

(3) 面接会場

出願先の高等学校とします。

7 特別検査

(1) 特別検査の実施

デザイン科、クリエイティブデザイン科、スポーツ科学科、音楽科及び美術科への入学を志願する者に対しては、学力検査及び面接のほかに特別検査を行います。

また、推薦選抜において国際教養科への入学を志願する者に対しては、高等学校長が必要と認めた場合は、愛知県教育委員会に届け出て、特別検査を行うことができます。

(2) 特別検査の実施期日

ア デザイン科、クリエイティブデザイン科、スポーツ科学科、美術科及び国際教養科（国際教養科は実施する場合のみ）

Bグループ 平成30年3月9日（金）

Aグループ 平成30年3月13日（火）

イ 音楽科

(ア) 専攻別検査

a ピアノ専攻志望者

平成30年3月2日（金）

b 声楽専攻志望者及び弦・管・打楽器専攻志望者

平成30年3月3日（土）

(イ) 聴音及び新曲視唱

平成30年3月13日（火）

(3) 検査場

出願先の高等学校とします。

8 合格者の発表期日

平成30年3月19日（月）

9 全日制課程特別選抜

(1) 海外帰国生徒にかかる入学者選抜

ア 愛知県立中村高等学校普通科、愛知県立豊田西高等学校普通科、愛知県立刈谷北高等学校普通科、愛知県立豊橋東高等学校普通科及び愛知県立千種高等学校国際教養科において、各高等学校・学科の募集人員の一部を定員として、海外帰国生徒にかかる入学者選抜（以下「海外帰国生徒選抜」といいます。）を実施します。

定員は、普通科は当該高等学校の募集人員の10%程度まで、国際教養科は学科の募集人員の30%程度までとします。

イ 出願資格

海外帰国生徒選抜に出願することのできる者は、「3 全日制課程一般選抜への出願」の「(1) 出願資格」に示すアからウまでのいずれかに該当し、かつ、次の(ア)及び(イ)のいずれにも該当する者としてします。

(ア) 保護者ととともに県内に住所を有する者又は愛知県教育委員会教育長が出願を承認した者

(イ) 次の a から c までの全てに該当する者

a 原則として継続して2年以上海外に保護者ととともに在住していた者であること。

b a の在住期間中、学校教育法施行規則第95条第1号又は第2号に規定する学校教育を修めた者であること。

c 平成28年3月1日以後に海外から帰国した者であること。

ウ 出願についての制限

(ア) 海外帰国生徒選抜に出願する高等学校・学科を第1志望として、一般選抜にも出願するものとします。

また、一般選抜において第2志望校へ出願することができます。

(イ) 海外帰国生徒選抜と推薦選抜を併願することはできません。

(ウ) 海外帰国生徒選抜に出願した高等学校・学科を変更することはできません。

なお、一般選抜において第2志望校へ出願した場合は、第2志望の高等学校又は学科を変更することができますが、志望順位を変更することはできません。

エ 出願に要する書類の提出期日

(ア) 入学願書等

平成30年2月21日（水）及び同年2月23日（金）

(イ) 調査書

平成30年2月21日（水）から同年2月27日（火）まで

受付は、土曜日、日曜日を除きます。

オ 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

カ 学力検査

(ア) 入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

(イ) 海外帰国生徒選抜の学力検査については、国語、数学及び外国語（英語）とし、一般選抜の学力検査と兼ねて行います。

(ウ) 学力検査場は、出願先の高等学校とします。

キ 面接

(ア) 入学志願者全員に対し、面接を行います。

なお、海外帰国生徒選抜の面接は、他の選抜の受検者とは別に行います。

ただし、一般選抜の面接を兼ねることとします。

(イ) 面接の実施期日は、一般選抜と同じとします。

(ウ) 面接会場は、出願先の高等学校とします。

ク 合格者の発表期日

平成30年3月19日（月）

(2) 外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜

ア 愛知県立名古屋南高等学校普通科、愛知県立小牧高等学校普通科、愛知県立東浦高等学校普通科、愛知県立衣台高等学校普通科、愛知県立安城南高等学校普通科、愛知県立豊橋西高等学校普通科、愛知県立豊田工業高等学校工業科、愛知県立豊川工業高等学校工業科及び愛知県立中川商業高等学校商業科において、各高等学校・学科の募集人員の一部を定員として、外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜（以下「外国人生徒等選抜」といいます。）を実施します。

定員は、若干名とします。

イ 出願資格

外国人生徒等選抜に出願することのできる者は、「3 全日制課程一般選抜への出願」の「(1) 出願資格」に示す出願資格を有し、かつ、次の(ア)及び(イ)のいずれにも該当する者としてします。

(ア) 外国籍を有する者又は保護者が中国等引揚者である者など特別な事情があると認められる者

(イ) 小学校第4学年以上の学年に編入学した者又は第3学年以下の学年に編入学し、特別な事情があると認められる者

ウ 出願についての制限

(ア) 外国人生徒等選抜に出願する高等学校・学科を第1志望として、一般選抜にも出願するものとします。

また、一般選抜において第2志望校へ出願することができます。

(イ) 外国人生徒等選抜と推薦選抜を併願することはできません。

(ウ) 外国人生徒等選抜に出願した高等学校・学科を変更することはできません。

なお、一般選抜において第2志望校へ出願した場合は、第2志望の高等学校又は学科を変更することができますが、志望順位を変更することはできません。

エ 出願に要する書類の提出期日

(ア) 入学願書等

平成30年2月21日（水）及び同年2月23日（金）

(イ) 調査書

平成30年2月21日（水）から同年2月27日（火）まで
受付は、土曜日、日曜日を除きます。

オ 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

カ 学力検査

(ア) 入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

(イ) 外国人生徒等選抜の学力検査については、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とし、一般選抜の学力検査とは別に行います。

なお、問題の漢字にはルビを付し、外国語（英語）の聞き取り検査は行いません。

(ウ) 外国人生徒等選抜の学力検査の実施期日

Bグループ 平成30年3月9日（金）

Aグループ 平成30年3月13日（火）

(エ) 学力検査場は、出願先の高等学校とします。

キ 面接

(ア) 入学志願者全員に対し、面接を行います。

なお、外国人生徒等選抜の面接は、個人面接とします。ただし、一般選抜の面接を兼ねることとします。

(イ) 面接の実施期日は、上記カの(ウ)と同じとし、外国人生徒等選抜の学力検査の終了後に、高等学校長の定める日程に従って実施します。

(ウ) 面接会場は、出願先の高等学校とします。

ク 合格者の発表期日

平成30年3月19日(月)

(3) 連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜

ア 愛知県立新城東高等学校作手校舎人と自然科、愛知県立田口高等学校普通科及び林業科において、連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜(以下「連携型選抜」といいます。)を実施します。

イ 出願資格

連携型選抜に出願することのできる者は、次の(ア)、(イ)のいずれかに該当する者としてします。

(ア) 愛知県立新城東高等学校作手校舎人と自然科においては、新城市立作手中学校に在籍し、平成30年3月に新城市立作手中学校を卒業見込みの者

(イ) 愛知県立田口高等学校普通科及び林業科においては、設楽町立設楽中学校、設楽町立津具中学校、東栄町立東栄中学校、豊根村立豊根中学校(以下「連携中学校」といいます。)のいずれかに在籍し、平成30年3月に連携中学校を卒業見込みの者

ウ 出願に要する書類の提出期日

平成30年2月14日(水)及び同年2月15日(木)

エ 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

オ 面接等

(ア) 入学志願者全員に対し、面接及び「中高連携のもとに行われる学習のまとめ」の発表を行います。

(イ) 面接等の実施期日

平成30年2月19日(月)

(ウ) 面接等の会場は、出願先の高等学校とします。

カ 合格者の発表期日

平成30年2月20日(火)

10 定時制課程

(1) 出願資格

各高等学校・学科に出願することのできる者は、次のアからウまでのいずれかに該当し、かつ、エに該当する者としてします。

ア 中学校卒業者

イ 中学校卒業見込者

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、平成30年3月に修了する見込みの者を含みます。

エ 原則として県内に住所又は勤務地を有する者

(2) 出願についての制限

ア 入学志願者は、前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、1校1学科に限り出願することができます。

イ 前期選抜は、全日制課程一般選抜、推薦選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜及び通信制課程前期選抜と併願することはできません。

(3) 出願に要する書類の提出期日

ア 前期選抜

平成30年2月27日（火）及び同年2月28日（水）

イ 後期選抜

平成30年3月20日（火）及び同年3月22日（木）

(4) 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

(5) 志願変更

入学志願者は、前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、定時制課程において1回に限り志願変更することができます。

(6) 志願変更を認める期日

ア 前期選抜

平成30年3月2日（金）

イ 後期選抜

平成30年3月23日（金）

(7) 入学検定料の納付

入学志願者は、前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、950円分の愛知県収入証紙を入学願書の所定箇所に貼ってください。

(8) 入学検査

ア 入学検査の実施

前期選抜及び後期選抜の入学志願者全員に対し、作文及び面接を行います。
ただし、高等学校長が必要と認めた場合は、愛知県教育委員会に届け出て、前期選抜、後期選抜のそれぞれにおいて基礎学力検査を実施し、その成績を合否判定の資料に加えることができます。

イ 基礎学力検査は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とします。

(9) 入学検査の実施期日

ア 前期選抜

平成30年3月7日（水）

イ 後期選抜

平成30年3月26日（月）

(10) 入学検査場

出願先の高等学校とします。

(11) 合格者の発表期日

ア 前期選抜

平成30年3月9日（金）

イ 後期選抜

平成30年3月27日（火）

11 通信制課程

(1) 出願資格

各高等学校・学科に出願することのできる者は、次のアからウまでのいずれかに該当し、かつ、エ又はオのいずれかに該当する者とします。

ア 中学校卒業生

イ 中学校卒業見込者

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、平成30年3月に修了する見込みの者を含みます。

エ 原則として県内に住所又は勤務地を有する者

オ 特別の事由により本県の通信教育を受けることが適当であると認められた者

(2) 出願についての制限

ア 入学志願者は、前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、1校1学科に限

り出願することができます。

イ 前期選抜は、全日制課程一般選抜、推薦選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜及び定時制課程前期選抜と併願することはできません。

(3) 出願に要する書類の提出期間

ア 前期選抜

平成30年2月23日（金）から同年2月26日（月）まで
受付は、土曜日、日曜日を含みます。

イ 後期選抜

平成30年3月22日（木）から同年3月28日（水）まで
受付は、土曜日、日曜日を除きます。

(4) 出願に要する書類の提出先

志願先の高等学校とします。

(5) 入学検定料

納付を必要としません。

(6) 学力検査等

ア 学力検査は行いません。ただし、高等学校長は、合否判定のための十分な資料を得るため、愛知県教育委員会に届け出て、前期選抜、後期選抜のそれぞれにおいて、作文及び面接又はそのいずれかを行うことができます。

イ 作文及び面接又はそのいずれかを行う場合の期日

(ア) 前期選抜

平成30年3月4日（日）

(イ) 後期選抜

平成30年3月29日（木）

(7) 合格者の発表期日

ア 前期選抜

平成30年3月7日（水）

イ 後期選抜

平成30年3月31日（土）

別表第1 全日制課程

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立旭丘高等学校	普 通 科	320人
	美 術 科	40
同 明和高等学校	普 通 科	320
	音 楽 科	40
同 千種高等学校	普 通 科	280
	国 際 教 養 科	80
同 守山高等学校	普 通 科	200 (情報ビジネスコース40人を含む。)
同 愛知総合工科高等学校	機 械 加 工 科	(80)
	機 械 制 御 科	(80)
	電 気 科	(40)
	電 子 情 報 科	(80)
	建 設 科	(40)
	応 用 化 学 科	(40)
	デ ザ イン 工 学 科	(40)
同 愛知商業高等学校	国 際 ビジネス科	(80)
	経 理 科	(80)
	事 務 科	(40)
	情 報 処 理 科	(80)
同 緑丘高等学校	総 合 学 科	240
同 瑞陵高等学校	普 通 科	320 (コスモサイエンスコース40人を含む。)
	食 物 科	40
同 惟信高等学校	普 通 科	320
同 松蔭高等学校	普 通 科	360
同 昭和高等学校	普 通 科	360
同 名古屋西高等学校	普 通 科	360 (創造表現コース40人を含む。)
同 熱田高等学校	普 通 科	320
同 中村高等学校	普 通 科	320
同 南陽高等学校	総 合 学 科	240
同 鳴海高等学校	普 通 科	320
同 天白高等学校	普 通 科	360
同 名古屋南高等学校	普 通 科	320
同 名南工業高等学校	機 械 科	120
	電 気 科	(80)
	情 報 技 術 科	(40)
	化 学 工 業 科	40
同 中川商業高等学校	総 合 ビジネス科	(80)
	国 際 ビジネス科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立瀬戸高等学校	普 通 科	280人
同 瀬戸西高等学校	普 通 科	320
同 瀬戸北総合高等学校	総 合 学 科	240
同 瀬戸窯業高等学校	電 子 機 械 科	(40)
	新 素 材 工 学 科	(40)
	工 芸 デ ザ イ ン 科	80
	総 合 ビ ジ ネ ス 科	40
同 春日井高等学校	普 通 科	320 (コスモサイエンスコース 40人を含む。)
同 春日井西高等学校	普 通 科	280
同 春日井東高等学校	普 通 科	240
同 高蔵寺高等学校	普 通 科	360
同 春日井南高等学校	普 通 科	360
同 春日井工業高等学校	機 械 科	(80)
	電 子 機 械 科	(80)
	電 気 科	(80)
	電 子 工 学 科	(40)
同 春日井商業高等学校	国 際 ビ ジ ネ ス 科	(80)
	情 報 会 計 科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
同 旭野高等学校	普 通 科	360
同 豊明高等学校	普 通 科	280
同 日進高等学校	普 通 科	160 (国際コミュニケーション コース20人、人間環境 コース20人を含む。)
同 日進西高等学校	普 通 科	320
同 長久手高等学校	普 通 科	360 (医療・看護コース20人 を含む。)
同 東郷高等学校	普 通 科	240 (美術コース20人を含 む。)
同 犬山高等学校	普 通 科	240
	総 合 ビ ジ ネ ス 科	40
同 犬山南高等学校	普 通 科	240
同 尾北高等学校	普 通 科	240
	国 際 教 養 科	40
同 江南高等学校	普 通 科	320
同 古知野高等学校	総 合 ビ ジ ネ ス 科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
	生 活 文 化 科	40
	福 祉 科	40
同 小牧高等学校	普 通 科	280
同 小牧南高等学校	普 通 科	320

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立小牧工業高等学校	機 械 科	(80)
	自 動 車 科	(40)
	電 気 科	(40)
	情 報 技 術 科	(40)
	化 学 工 業 科	40
同 岩倉総合高等学校	総 合 学 科	240
同 新川高等学校	普 通 科	320
同 西春高等学校	普 通 科	360
同 丹羽高等学校	普 通 科	320
同 一宮高等学校	普 通 科	320
	ファッション創造科	40
同 一宮西高等学校	普 通 科	320 (国際理解コース40人を含む。)
同 一宮北高等学校	普 通 科	240 (福祉実践コース20人、福祉探究コース20人を含む。)
同 一宮南高等学校	普 通 科	320
同 一宮興道高等学校	普 通 科	320
同 木曾川高等学校	普 通 科	200
	総合ビジネス科	80
同 尾西高等学校	普 通 科	160 (情報ビジネスコース40人を含む。)
同 一宮工業高等学校	機 械 科	80
	電 気 科	80
	建 築 科	(40)
	土 木 科	(40)
同 起工業高等学校	機 械 科	(40)
	電 子 機 械 科	(40)
	電 子 工 学 科	40
	化 学 工 業 科	40
	デ ザ イン 科	40
同 一宮商業高等学校	国際ビジネス科	(80)
	経 理 科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
同 津島高等学校	普 通 科	360 (国際理解コース40人を含む。)
同 津島北高等学校	普 通 科	120
	総合ビジネス科	120
同 津島東高等学校	普 通 科	280
同 稲沢東高等学校	普 通 科	200
同 稲沢高等学校	園 芸 科	80
	農 業 土 木 科	40
	環 境 デ ザ イン 科	40
	生 活 科 学 科	40

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立杏和高等学校	総 合 学 科	240人
同 佐屋高等学校	園 芸 科 学 科	(40)
	生 物 生 産 科	(40)
	生 活 文 化 科	80
	ライフコーディネーター科	40
同 佐織工業高等学校	機 械 科	(80)
	電 子 機 械 科	(40)
	電 子 工 学 科	40
	建 築 科	40
同 海翔高等学校	普 通 科	120 (スポーツコース20人、 環境防災コース20人を 含む。)
	福 祉 科	40
同 美和高等学校	普 通 科	240
同 五条高等学校	普 通 科	320
同 半田高等学校	普 通 科	320
同 半田東高等学校	普 通 科	280 (教育コース20人を 含む。)
同 半田工業高等学校	電 子 機 械 科	80
	電 気 科	80
	建 築 科	(40)
	土 木 科	(40)
同 半田農業高等学校	農 業 科 学 科	80
	施 設 園 芸 科	40
	食 品 科 学 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 半田商業高等学校	総合ビジネス科	(80)
	経 理 科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
同 常滑高等学校	普 通 科	240 (国際理解コース40人を 含む。)
	セラミックアート科	40
	クリエイティブデザイン科	40
同 横須賀高等学校	普 通 科	320
同 東海南高等学校	普 通 科	320
同 東海商業高等学校	総合ビジネス科	(120)
	情 報 科	(160)
同 大府高等学校	普 通 科	240
	生 活 文 化 科	80
同 大府東高等学校	普 通 科	240
同 桃陵高等学校	ヒューマンケア科	40
	衛 生 看 護 科	40
同 知多翔洋高等学校	総 合 学 科	280

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立阿久比高等学校	普 通 科	320人 (国際コミュニケーション コース40人を含む。)
同 東浦高等学校	普 通 科	200 (情報活用コース40人 を含む。)
同 内海高等学校	普 通 科	120
同 武豊高等学校	普 通 科	240 (子ども発達コース40人 を含む。)
同 豊田西高等学校	普 通 科	360
同 豊田東高等学校	総 合 学 科	240
同 衣台高等学校	普 通 科	240 (情報ビジネスコース40 人を含む。)
同 豊田北高等学校	普 通 科	360
同 豊田南高等学校	普 通 科	360
同 豊田高等学校	普 通 科	320 (医療・看護コース40人 を含む。)
同 豊野高等学校	普 通 科	320
同 松平高等学校	普 通 科	120
	ライフコーディネート科	40
同 加茂丘高等学校	普 通 科	120 (自然科学コース40人 を含む。)
同 足助高等学校	普 通 科	120
同 豊田工業高等学校	機 械 科	(40)
	電 子 機 械 科	(40)
	自 動 車 科	(80)
	電 子 工 学 科	(80)
		240
同 猿投農林高等学校	農 業 科	80
	林 産 工 芸 科	40
	環 境 デ ザ イ ン 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 三好高等学校	普 通 科	160
	ス ポ ー ツ 科 学 科	120
同 岡崎高等学校	普 通 科	400
同 岡崎北高等学校	普 通 科	400 (コスモサイエンスコース 40人を含む。)
同 岡崎東高等学校	総 合 学 科	240
同 岡崎西高等学校	普 通 科	400
同 岩津高等学校	普 通 科	120
	生 活 デ ザ イ ン 科	80
	調 理 国 際 科	40

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立岡崎工業高等学校	機 械 科	80人
	機械デザイン科	40
	電 気 科	(40)
	情 報 技 術 科	(40)
	土 木 科	40
	化 学 工 業 科	40
同 岡崎商業高等学校	総合ビジネス科	(80)
	国際ビジネス科	(80)
	情報会計科	(80)
	情報処理科	(80)
同 幸田高等学校	普 通 科	240
同 碧南高等学校	普 通 科	240
	総合ビジネス科	80
同 碧南工業高等学校	機 械 科	80
	電 子 工 学 科	80
	建 築 科	40
	環 境 工 学 科	40
同 刈谷高等学校	普 通 科	400
同 刈谷北高等学校	普 通 科	400 (国際理解コース40人を含む。)
同 刈谷工業高等学校	機 械 科	(80)
	自 動 車 科	(80)
	電 気 科	120
同 安城高等学校	普 通 科	240
	生 活 文 化 科	80
同 安城東高等学校	普 通 科	360 (国際理解コース40人を含む。)
同 安城南高等学校	普 通 科	320 (情報活用コース40人を含む。)
同 安城農林高等学校	農 業 科	(40)
	園 芸 科	(40)
	フラワーサイエンス科	40
	食 品 科 学 科	40
	動 物 科 学 科	80
	森 林 環 境 科	40
同 西尾高等学校	普 通 科	360
同 西尾東高等学校	普 通 科	320
同 鶴城丘高等学校	総 合 学 科	240
同 一色高等学校	普 通 科	200 (情報ビジネスコース40人を含む。)
	生活デザイン科	40
同 吉良高等学校	普 通 科	160
	生 活 文 化 科	80

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立知立高等学校	普 通 科	160人
	総合ビジネス科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
同 知立東高等学校	普 通 科	360
同 高浜高等学校	普 通 科	200
	福 祉 科	40
同 時習館高等学校	普 通 科	320
同 豊橋東高等学校	普 通 科	320 (国際理解コース40人を含む。)
同 豊丘高等学校	普 通 科	240
	生 活 文 化 科	80
同 豊橋南高等学校	普 通 科	240 (教育コース40人を含む。)
	生 活 デ ザ イ ン 科	40
同 豊橋西高等学校	普 通 科	200 (情報活用コース40人を含む。)
同 豊橋工業高等学校	機 械 科	(80)
	電 子 機 械 科	(40)
	電 気 科	(40)
	電 子 工 学 科	(40)
	建 築 科	(40)
	土 木 科	(40)
	総合ビジネス科	(40)
同 豊橋商業高等学校	国際ビジネス科	(80)
	経 理 科	(80)
	情 報 処 理 科	(80)
同 成章高等学校	普 通 科	160
	総合ビジネス科	40
	生 活 文 化 科	40
同 福江高等学校	普 通 科	120 (福祉実践コース40人、 観光ビジネスコース40人 を含む。)
同 渥美農業高等学校	農 業 科	(40)
	施 設 園 芸 科	(40)
	食 品 科 学 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 国府高等学校	普 通 科	240
	総合ビジネス科	40
同 御津高等学校	普 通 科	120
	国 際 教 養 科	40
同 小坂井高等学校	普 通 科	280

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立豊川工業高等学校	機 械 科	(8 0)
	電 子 機 械 科	(8 0)
	電 気 科	(4 0)
	情報システム科	(4 0)
		} 2 4 0 人
同 宝陵高等学校	衛 生 看 護 科	4 0
	福 祉 科	4 0
同 蒲郡高等学校	総 合 学 科	2 4 0
同 蒲郡東高等学校	普 通 科	2 4 0
同 三谷水産高等学校	海 洋 科 学 科	4 0 (海洋漁業コース20人、 海洋工学コース20人)
	情 報 通 信 科	4 0
	海 洋 資 源 科	4 0 (栽培漁業コース20人、 海洋環境コース20人)
	水 産 食 品 科	4 0
同 新城東高等学校 作手校舎	普 通 科	1 2 0
	人 と 自 然 科	4 0
同 新城高等学校	園芸デザイン科	(4 0)
	食農サイエンス科	(4 0)
	ビジネス創造科	4 0
	生 活 創 造 科	4 0
同 田口高等学校	普 通 科	4 0 (自然探究コース20人を 含む。)
	林 業 科	4 0

(備考)

一括募集については、募集人員を「 }」の記号で一括して示してあります。
この場合、第2学年においておよそ小括弧内に示した人数に区分するものとします。

別表第2 定時制課程

昼間 (単位制)

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立城北つばさ高等学校	普 通 科	1 2 0 人
同 起工業高等学校	普 通 科	8 0
同 刈谷東高等学校	普 通 科	2 0 0

夜間

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立旭丘高等学校	普 通 科	4 0 人
同 明和高等学校	普 通 科	4 0
※同 城北つばさ高等学校	ものづくり科	4 0
同 瑞陵高等学校	普 通 科	4 0
同 名古屋西高等学校	普 通 科	4 0
同 熱田高等学校	普 通 科	4 0
同 名南工業高等学校	機 械 科	4 0

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立瀬戸窯業高等学校	総合ビジネス科	40人
同 春日井高等学校	普通科	40
同 犬山高等学校	普通科	40
同 古知野高等学校	普通科	40
同 小牧高等学校	普通科	40
同 一宮高等学校	普通科	40
同 津島高等学校	普通科	40
同 半田商業高等学校	総合ビジネス科	40
同 横須賀高等学校	普通科	40
同 大府高等学校	普通科	40
同 豊田西高等学校	普通科	40
同 豊田工業高等学校	機械科	40
同 岡崎高等学校	普通科	40
同 岡崎工業高等学校	機械科	40
同 碧南高等学校	普通科	40
同 刈谷東高等学校	機械科	40
同 安城高等学校	普通科	40
同 一色高等学校	普通科	40
同 豊橋工業高等学校	機械科	40
同 蒲郡高等学校	普通科	40

(備考)

(1) 「夜間」の※印は、単位制であることを示しています。

(2) 定時制課程における前期選抜の募集人員は、「昼間」は各校の募集人員の8割程度、「夜間」は各校の募集人員の7割程度とします。

別表第3 通信制課程

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立旭陵高等学校	普通科	約280人
同 刈谷東高等学校	普通科	約240

(備考)

通信制課程における前期選抜の募集人員は、各校の募集人員の4割程度とします。